

**製品名: MLK3 ウサギモノクローナル抗体****カタログ番号: AMRe02262**

研究使用のみ

**概要**

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB, ICC/IF
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル抗体
形態	液体
濃度	1.25mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:1000, ICC/IF 1:50-1:200
分子量	Calculated MW: 93 kDa; Observed MW: 93 kDa

**抗原情報**

遺伝子名	MAP3K11
別名	MAP3K11; MLK3; PTK1; SPRK; Mitogen-activated protein kinase kinase kinase 11; Mixed lineage kinase 3; Src-homology 3 domain-containing proline-rich kinase
遺伝子 ID	4296
SwissProt ID	Q16584
免疫原	ヒト MLK3 の合成ペプチド

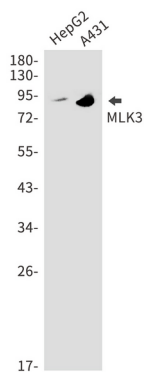
**背景**

この遺伝子によってコードされるタンパク質は、セリン/スレオニンキナーゼファミリーのメンバーです。このキナーゼは SH3 ドメインとロイシンジッパー塩基性モチーフを有しています。このキナーゼは MAPK8/JNK キナーゼを優先的に活性化し、JNK シグナル伝達経路の正の調節因子として機能します。このキナーゼは I $\kappa$ B キナーゼ  $\alpha$  および  $\beta$  を直接リン酸化して活性化することができ、Rho ファミリー GTPase および CDC42 を介した NF- $\kappa$ B の転写活性に関与することが分かっています。

## 研究分野

シグナル伝達

## 画像データ



MLK3 抗体を使用した HepG2、A431 溶解物中の MLK3 のウエスタンブロット分析。